



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月30日

上場会社名 豊田通商株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 8015 URL <https://www.toyota-tsusho.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 貸谷 伊知郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 會田 靖 TEL 052-584-5482
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業活動に係る利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,872,127	56.8	75,979	297.0	88,089	238.9	64,515	293.7	56,707	323.4	74,469	111.8
2021年3月期第1四半期	1,193,982	△29.3	19,139	△65.6	25,995	△68.1	16,386	△73.6	13,393	△75.9	35,159	△5.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	161.18	—
2021年3月期第1四半期	38.07	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	5,322,508	1,703,211	1,521,112	28.6
2021年3月期	5,228,004	1,658,015	1,469,657	28.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	50.00	—	62.00	112.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	円 銭
通期	150,000	11.4	426.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期1Q	354,056,516株	2021年3月期	354,056,516株
2022年3月期1Q	2,220,243株	2021年3月期	2,217,027株
2022年3月期1Q	351,836,904株	2021年3月期1Q	351,845,838株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 当社は、2021年7月30日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①経営環境

当第1四半期連結累計期間の世界経済を概観しますと、欧米を中心に新型コロナウイルス感染症の一定程度の収束に伴い景気は回復基調となりましたが、各国の改善度合いはワクチン接種の普及に依存し、まだら模様となりました。

米国経済は、ワクチン接種の進展と大規模な経済対策を背景に景気は大きく回復し、経済正常化へ進捗しました。サービス業の回復が堅調で雇用も大きく改善しました。欧州経済は、感染拡大のピークアウトに伴い、各国の活動制限が緩和され、個人消費や雇用・所得環境が回復基調となりました。一方、英国経済は感染再拡大によりロックダウンの全面解除が延期となり、回復基調に停滞感が広がりました。中国経済は、景気回復が持続し、雇用・所得環境の改善、個人消費の拡大、輸出入も共に拡大傾向となり、感染拡大前水準へ回復しました。新興国経済は、感染拡大の継続及びワクチン普及の遅れから景気低迷が続きました。

こうした中、わが国経済は、輸出及び製造業の生産活動の回復は持続しましたが、3度目の緊急事態宣言の発令により、個人消費及びインバウンド需要の低迷が長期化し、景気回復は限定的となりました。

②セグメント別の事業活動

(I) 金属

インドでの使用済み車両の不法投棄削減と適正処理等を目的に、2019年10月に設立した使用済み車両の解体とリサイクルを行う合弁会社Maruti Suzuki Toyotsu India Private Limitedが、2021年6月に建設を概ね完了し、工場稼働に向けて最終段階の準備を進めています。

(II) グローバル部品・ロジスティクス

物流業界における業務効率化と環境負荷低減を目的に、物流情報を一元管理できるプラットフォームを運営する株式会社Hacobuとの資本業務契約を、2021年4月に締結しました。輸配送や物流オペレーションの最適化、スマートロジスティクス実現に向けたソリューション提案を進めていきます。

(III) 自動車

モビリティサービス事業を推進することを目的に、コスタリカのトヨタ・レクサス販売代理店PURDY MOTOR S.A.に、2021年4月に出資しました。トヨタ・レクサスブランドの更なる価値向上を図り、同国のモビリティ社会と経済の発展に貢献していきます。

(IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

Toyota Tsusho Petroleum Private Limitedは、海運業界の脱炭素化を目的に、シンガポール港で日本郵船株式会社の外航船舶向けに、船用バイオディーゼル燃料の供給トライアルを、2021年6月に実施しました。バイオ燃料の常時利用を見据えて、船舶の代替燃料への転換に向けた取り組みを進めていきます。

(V) 化学品・エレクトロニクス

汎用プラスチックの脱炭素化を目的に、フィンランドのバイオマス燃料サプライヤーNeste Oyj及び三井化学株式会社とバイオマスナフサの調達に関する売買契約を、2021年5月に締結しました。日本国内における国産バイオマスプラスチックの用途開発・新市場創出を推進していきます。

(VI) 食料・生活産業

必要な医薬品をタイムリーに病院・薬局へ届ける仕組みを構築することを目的に、インド医薬品卸のSKITES PHARMA Private Limitedに、2021年3月に出資しました。インドでのSAKRA WORLD HOSPITALの運営を通じて、医薬品の買い手である病院側のニーズを把握する知見を生かしながら、医薬品流通の集約化・効率化に取り組んでいきます。

(VII) アフリカ

TOYOTA TSUSHO MANUFACTURING GHANA CO. LIMITEDは、自動車市場のニーズに合わせた現地生産を目的にガーナで日本企業初となる車両組立工場を新設し、トヨタ「ハイラックス」の組立生産を2021年6月に開始すると共に、スズキ株式会社の小型車「スイフト」を、2022年より生産することを公表しました。高品質なクルマづくりを推進し、同国の自動車産業・経済発展に貢献していきます。

③当四半期連結累計期間の経営成績

当社グループの当第1四半期連結累計期間の収益は、自動車生産関連の取り扱い及び自動車販売の増加等により、前年同四半期連結累計期間を6,782億円(56.8%)上回る1兆8,721億円となりました。

利益につきましては、営業活動に係る利益は売上総利益の増加等により、前年同四半期連結累計期間を568億円(297.0%)上回る759億円となりました。四半期利益(親会社の所有者に帰属)は営業活動に係る利益の増加に加え、持分法による投資損益の増加等により、前年同四半期連結累計期間を434億円(323.4%)上回る567億円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(I) 金属

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、自動車生産関連の取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を127億円(481.5%)上回る153億円となりました。

(II) グローバル部品・ロジスティクス

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、自動車部品の取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を66億円(641.9%)上回る76億円となりました。

(III) 自動車

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、海外自動車販売会社の取扱台数増加等により、前年同四半期連結累計期間を47億円上回る50億円となりました。

(IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、電力事業における持分法による投資損益の増加等により、前年同四半期連結累計期間を4億円(7.6%)上回る58億円となりました。

(V) 化学品・エレクトロニクス

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、エレクトロニクス事業における取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を85億円(198.6%)上回る127億円となりました。

(VI) 食料・生活産業

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、食料事業における市況の上昇及びライフスタイル事業における取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を8億円(39.9%)上回る28億円となりました。

(VII) アフリカ

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、自動車販売の増加等により、前年同四半期連結累計期間を93億円上回る64億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、棚卸資産で774億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ945億円増加の5兆3,225億円となりました。また、資本につきましては、四半期利益(親会社の所有者に帰属)等により利益剰余金が334億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ452億円増加の1兆7,032億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年4月28日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	677,478	660,940
営業債権及びその他の債権	1,404,988	1,401,365
その他の金融資産	139,373	117,366
棚卸資産	840,709	918,137
その他の流動資産	159,698	170,876
小計	3,222,248	3,268,686
売却目的で保有する資産	752	750
流動資産合計	3,223,000	3,269,436
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	269,181	283,748
その他の投資	590,794	585,561
営業債権及びその他の債権	34,843	35,890
その他の金融資産	31,805	34,579
有形固定資産	840,629	874,474
無形資産	162,540	163,034
投資不動産	18,740	18,965
繰延税金資産	19,770	20,678
その他の非流動資産	36,697	36,137
非流動資産合計	2,005,003	2,053,072
資産合計	5,228,004	5,322,508

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本の部		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,318,252	1,361,459
社債及び借入金	571,542	616,571
その他の金融負債	70,561	40,848
未払法人税等	24,677	27,399
引当金	6,034	7,308
その他の流動負債	157,651	167,855
流動負債合計	2,148,720	2,221,442
非流動負債		
社債及び借入金	1,071,951	1,044,986
営業債務及びその他の債務	84,993	80,558
その他の金融負債	27,741	29,167
退職給付に係る負債	43,371	44,373
引当金	41,068	41,213
繰延税金負債	116,051	112,189
その他の非流動負債	36,090	45,366
非流動負債合計	1,421,268	1,397,854
負債合計	3,569,988	3,619,297
資本		
資本金	64,936	64,936
資本剰余金	147,128	155,151
自己株式	△3,760	△3,770
その他の資本の構成要素	136,026	146,063
利益剰余金	1,125,326	1,158,732
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,469,657	1,521,112
非支配持分	188,358	182,098
資本合計	1,658,015	1,703,211
負債及び資本合計	5,228,004	5,322,508

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
収益		
商品販売に係る収益	1,167,624	1,833,073
サービス及びその他の販売に係る収益	26,358	39,054
収益合計	1,193,982	1,872,127
原価	△1,078,540	△1,688,055
売上総利益	115,442	184,071
販売費及び一般管理費	△96,765	△107,982
その他の収益・費用		
固定資産処分損益	353	△44
その他	107	△65
その他の収益・費用合計	461	△109
営業活動に係る利益	19,139	75,979
金融収益及び金融費用		
受取利息	2,505	1,964
支払利息	△6,608	△5,914
受取配当金	8,172	8,677
その他	1,406	△164
金融収益及び金融費用合計	5,476	4,562
持分法による投資損益	1,380	7,547
税引前四半期利益	25,995	88,089
法人所得税費用	△9,609	△23,574
四半期利益	16,386	64,515
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	13,393	56,707
非支配持分	2,992	7,807
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）		
基本的1株当たり四半期利益（円）	38.07	161.18
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	—	—

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	16,386	64,515
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	84	115
FVTOCIの金融資産	25,913	△9,993
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	151	577
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	3,403	2,361
在外営業活動体の換算差額	△6,850	11,523
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△3,930	5,368
税引後その他の包括利益	18,773	9,954
四半期包括利益	35,159	74,469
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	32,651	65,269
非支配持分	2,508	9,199

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計
期首残高	64,936	149,807	△3,735	—	148,792	△6,443	△182,151	△39,802
四半期利益								
その他の包括利益								
確定給付制度の再測定				△83				△83
FVTOCIの金融資産					26,318			26,318
キャッシュ・フロー・ヘッジ						2,574		2,574
在外営業活動体の換算差額							△9,552	△9,552
四半期包括利益	—	—	—	△83	26,318	2,574	△9,552	19,257
配当金								
自己株式の取得及び処分等		0	△1					
非支配持分の取得及び処分		△137						
利益剰余金への振替				83	△12			71
その他								
所有者との取引額合計	—	△137	△1	83	△12	—	—	71
四半期末残高	64,936	149,669	△3,736	—	175,098	△3,868	△191,703	△20,474

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
期首残高	1,025,429	1,196,635	175,856	1,372,491
四半期利益	13,393	13,393	2,992	16,386
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		△83	△0	△83
FVTOCIの金融資産		26,318	△84	26,233
キャッシュ・フロー・ヘッジ		2,574	0	2,575
在外営業活動体の換算差額		△9,552	△400	△9,952
四半期包括利益	13,393	32,651	2,508	35,159
配当金	△17,602	△17,602	△6,620	△24,223
自己株式の取得及び処分等		△1		△1
非支配持分の取得及び処分		△137	17	△119
利益剰余金への振替	△71	—		—
その他			△1,533	△1,533
所有者との取引額合計	△17,674	△17,741	△8,135	△25,877
四半期末残高	1,021,149	1,211,544	170,229	1,381,773

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	
期首残高	64,936	147,128	△3,760	—	291,447	△3,283	△152,137	136,026
四半期利益								
その他の包括利益								
確定給付制度の再測定				273				273
FVTOCIの金融資産					△9,636			△9,636
キャッシュ・フロー・ヘッジ						3,064		3,064
在外営業活動体の換算差額							14,860	14,860
四半期包括利益	—	—	—	273	△9,636	3,064	14,860	8,561
配当金								
自己株式の取得及び処分等		0	△10					
非支配持分の取得及び処分		8,022						
利益剰余金への振替				△273	1,748			1,474
その他								
所有者との取引額合計	—	8,022	△10	△273	1,748	—	—	1,474
四半期末残高	64,936	155,151	△3,770	—	283,559	△218	△137,277	146,063

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
期首残高	1,125,326	1,469,657	188,358	1,658,015
四半期利益	56,707	56,707	7,807	64,515
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		273	△0	273
FVTOCIの金融資産		△9,636	63	△9,572
キャッシュ・フロー・ヘッジ		3,064	△438	2,626
在外営業活動体の換算差額		14,860	1,767	16,627
四半期包括利益	56,707	65,269	9,199	74,469
配当金	△21,827	△21,827	△7,976	△29,803
自己株式の取得及び処分等		△9		△9
非支配持分の取得及び処分		8,022	△7,486	535
利益剰余金への振替	△1,474	—		—
その他			3	3
所有者との取引額合計	△23,302	△13,814	△15,459	△29,273
四半期末残高	1,158,732	1,521,112	182,098	1,703,211

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	25,995	88,089
減価償却費及び償却費	26,023	26,164
金融収益及び金融費用	△5,476	△4,562
持分法による投資損益 (△は益)	△1,380	△7,547
固定資産処分損益 (△は益)	△353	44
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	240,794	15,404
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△46,542	△71,244
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△192,891	23,030
その他	6,828	△6,313
小計	52,997	63,065
利息の受取額	2,620	1,697
配当金の受取額	12,987	14,323
利息の支払額	△5,119	△4,408
法人所得税の支払額	△24,271	△35,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,214	39,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	2,064	3,695
有形固定資産の取得による支出	△23,633	△33,219
有形固定資産の売却による収入	3,528	3,090
無形資産の取得による支出	△3,115	△3,357
無形資産の売却による収入	259	60
投資不動産の取得による支出	△115	△334
投資の取得による支出	△2,545	△12,539
投資の売却等による収入	1,251	842
子会社の取得による収支 (△は支出)	—	△31
子会社の売却による収支 (△は支出)	△65	92
貸付けによる支出	△1,946	△1,770
貸付金の回収による収入	859	1,631
補助金による収入	8,000	9,150
その他	2,212	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,247	△32,611

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	169,042	△2,493
長期借入れによる収入	65,513	32,580
長期借入金の返済による支出	△15,142	△21,053
社債の発行による収入	10,000	—
自己株式の取得による支出	△1	△6
配当金の支払額	△17,602	△21,827
非支配持分株主への配当金の支払額	△6,620	△7,976
非支配持分株主からの払込みによる収入	—	896
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△998	△420
非支配持分株主への子会社持分売却による収入	—	0
その他	△7,199	△6,619
財務活動によるキャッシュ・フロー	196,988	△26,919
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	222,956	△20,428
現金及び現金同等物の期首残高	496,372	677,478
現金及び現金同等物に係る換算差額	△502	3,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	718,826	660,940

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	256,380	131,543	94,844	134,781	310,469	106,042
セグメント間収益	407	4,355	137	540	398	126
計	256,787	135,898	94,982	135,322	310,867	106,168
売上総利益	13,275	9,698	13,332	20,201	22,097	10,694
四半期利益又は損失(△) (親会社の所有者に帰属)	2,647	1,031	357	5,436	4,277	2,038
セグメント資産	805,397	379,447	266,623	773,839	655,173	278,854

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	158,789	1,192,850	1,132	—	1,193,982
セグメント間収益	8	5,974	413	△6,387	—
計	158,797	1,198,824	1,545	△6,387	1,193,982
売上総利益	27,142	116,442	△342	△656	115,442
四半期利益又は損失(△) (親会社の所有者に帰属)	△2,992	12,797	601	△5	13,393
セグメント資産	581,087	3,740,421	1,135,213	△287,516	4,588,118

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	488,098	224,335	154,286	163,025	436,521	139,162
セグメント間収益	701	6,572	331	558	857	130
計	488,799	230,907	154,618	163,584	437,379	139,293
売上総利益	31,567	20,274	20,746	19,903	34,064	12,799
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	15,393	7,652	5,071	5,851	12,771	2,852
セグメント資産	1,081,398	496,727	300,331	839,098	783,984	343,280

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	265,576	1,871,006	1,120	—	1,872,127
セグメント間収益	28	9,180	893	△10,074	—
計	265,604	1,880,187	2,014	△10,074	1,872,127
売上総利益	45,613	184,969	△193	△704	184,071
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	6,499	56,094	571	42	56,707
セグメント資産	640,727	4,485,547	1,118,495	△281,534	5,322,508

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

2022年3月期第1四半期連結決算概要〔IFRS〕

2021年7月30日

豊田通商株式会社

(単位:億円)

連結経営成績	前年同期	第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
収益	11,939	18,721	6,782	56.8%
売上総利益	1,154	1,840	686	59.4%
販売費及び一般管理費	▲ 967	▲ 1,079	▲ 112	—
その他の収益・費用	4	▲ 1	▲ 5	—
営業活動に係る利益	191	759	568	297.0%
利息収支	▲ 41	▲ 39	2	—
受取配当金	81	86	5	—
その他の金融収益・費用	14	▲ 1	▲ 15	—
持分法による投資損益	13	75	62	—
税引前利益	259	880	621	238.9%
法人所得税費用	▲ 96	▲ 235	▲ 139	—
当期利益	163	645	482	293.7%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	133	567	434	323.4%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	326	652	326	99.9%

主な増減要因
【売上総利益】+686億円 自動車生産関連の取り扱い及び 自動車販売の増加等により増益
【営業活動に係る利益】+568億円 売上総利益の増加等により増益
【親会社所有者帰属当期利益】+434億円 営業活動に係る利益の増加に加え、 持分法による投資損益の増加等により増益

連結財政状態	前期末	第1四半期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	52,280	53,225	945	1.8%
(流動資産)	32,230	32,694	464	1.4%
(非流動資産)	20,050	20,530	480	2.4%
資本合計	16,580	17,032	452	2.7%
有利子負債(NET)	9,934	10,286	352	3.5%
D E R (NET)	0.7	0.7	0.0	—

主な増減要因
【流動資産】+464億円 ・棚卸資産 +774億円 ・その他の金融資産 ▲220億円 ・現金及び現金同等物 ▲165億円
【非流動資産】+480億円 ・有形固定資産 +338億円 ・持分法で会計処理されている投資 +146億円
【資本合計】+452億円 ・利益剰余金 +334億円 ・在外営業活動体の換算差額 +149億円 ・資本剰余金 +80億円 ・FVTOCIの金融資産 ▲79億円 ・非支配持分 ▲63億円

連結キャッシュ・フロー	前年同期	第1四半期	前年同期比
営業CF	392	391	▲ 1
投資CF	▲ 132	▲ 326	▲ 194
差引:フリーCF	260	65	▲ 195
財務CF	1,969	▲ 269	▲ 2,238

当期の主な要因
【営業CF】 税引前四半期利益による
【投資CF】 有形固定資産の取得による支出
【財務CF】 配当金の支払い

本部別	前年同期	第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
金属	132	315	183	137.8%
グローバル部品・ロジスティクス	26	153	127	481.5%
自動車	96	202	106	109.0%
自動車	10	76	66	641.9%
自動車	133	207	74	55.6%
自動車	3	50	47	—
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	202	199	▲ 3	▲ 1.5%
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	54	58	4	7.6%
化学品・エレクトロニクス	220	340	120	54.2%
化学品・エレクトロニクス	42	127	85	198.6%
食料・生活産業	106	127	21	19.7%
食料・生活産業	20	28	8	39.9%
アフリカ	271	456	185	68.1%
アフリカ	▲ 29	64	93	—
合計	1,154	1,840	686	59.4%
合計	133	567	434	323.4%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
自動車生産関連の取り扱い増加等により増益
自動車部品の取り扱い増加等により増益
海外自動車販売会社の取扱台数増加等により増益
電力事業における持分法による投資損益の増加等により増益
エレクトロニクス事業における取り扱い増加等により増益
食料事業における市況の上昇及びライフスタイル事業における取り扱い増加等により増益
自動車販売の増加等により増益

連結業績予想	前期実績	当期予想	前期比		
			増減額	増減率	
本部別	金属	899	930	31	3.4%
	金属	225	345	120	53.0%
	グローバル部品・ロジスティクス	663	740	77	11.5%
	グローバル部品・ロジスティクス	200	250	50	24.4%
	自動車	697	830	133	18.9%
	自動車	151	205	54	35.6%
	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	835	860	25	2.9%
	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	230	205	▲ 25	▲ 10.9%
	化学品・エレクトロニクス	1,012	1,060	48	4.7%
	化学品・エレクトロニクス	272	270	▲ 2	▲ 1.0%
	食料・生活産業	458	470	12	2.4%
	食料・生活産業	82	80	▲ 2	▲ 3.3%
全社	アフリカ	1,551	1,610	59	3.8%
	アフリカ	153	160	7	4.1%
	売上総利益	6,076	6,500	424	7.0%
	営業活動に係る利益	2,130	2,320	190	8.9%
	税引前利益	2,214	2,400	186	8.4%
当期利益	1,564	1,700	136	8.7%	
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,346	1,500	154	11.4%	

1株当たり配当金	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
中間	60円	50円	60円 (予想)
年間	110円	112円	120円 (予想)
配当性向(連結)	28.6%	29.3%	28.1% (予想)

主要指標推移			前年同期 (前期末)	第1四半期
為替	円/米ドル	平均	108	109
		期末	(111)	111
	円/ユーロ	平均	118	132
		期末	(130)	132
金利	円TIBOR3M平均	0.07%	0.07%	
	米ドルLIBOR3M平均	0.60%	0.16%	
トハイ原油(米ドル/bbl)			31	66
シゴコン(セント/Bushel)			322	661

※上段:売上総利益、下段:親会社の所有者に帰属する当期利益